

喜界町

図書館だより

3月号

【通算 第285号】
2020(令和2)年3月1日発行
〒891-6201
喜界町大字赤連字樋口前30番地
TEL: 0997-65-0962
FAX: 0997-65-2523
e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント!
(コットンバッグ・絵本)



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。
★(受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。)

忙しい時こそ読書に親しむ!

1月は行く、2月は逃げる、3月は去るとよく言われますが、新年を迎えたばかりだと思ったら、早くも今年度最後の月となりました。春を待つ草木が芽を出し虫たちが巣から這い出してくれる3月は何かと忙しく体調を崩しやすい時期でもあります。こんな時は、心にゆとりを持ちたいですね。

“忙中閑あり”忙しい中にも時間を見つけ、時には図書館でゆったりと本など読んでみてはいかがでしょうか。

また、3月・4月は、引っ越しが多いシーズンです。新年度に向けて大掃除や模様替えなどをする機会も多くなります。こうした引っ越し作業や大掃除、模様替えの際に、返却し忘れていた図書館の本が出てくることもよくある話です。その際は、図書館までご返却をお願いいたします。借りている本の冊数やタイトルなどご不明な点がありましたら、図書館へ直接お問い合わせください。



「速読」と「遅読」

近年、脳の活性化や学力アップ等のために、本を速く読む「速読」が推奨されています。この「速読」から派生した言葉で、本をじっくり時間をかけて読む「遅読」という言葉があります。

この「遅読」について、芥川賞作家の平野啓一郎氏は著書「本の読み方」の中で、「小説家が本を読むのが遅い理由は明らかだ。それは、彼らが考えながら読むからである。重要な一節に出くわす度に、本を置いて考える。ときにはそのまま、読書を中断して、翌朝までずっとものを考えていることもある。言うまでもなく、この「考える」という行為こそが、読書にとっては最も重要なことである。すなわち、『遅読(チドク)』とは『知読(チドク)』だとえよう」と述べています。

短時間で多くの本が読める「速読」と、ゆっくりでも深く本が読める「遅読」。本の読み方としてどちらが優れているということではなく、本のジャンルや自分の読書スタイルに合った方法で楽しく読書をすることが大切だと思います。

おしらせ



募集中!

読み聞かせボランティアを募集しています。
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

蔵書点検作業が終了しました。

1月28日(火)から2月6日(木)までの蔵書点検作業では、利用者の皆様には大変不自由をおかけいたしました。おかげさまで、滞りなく点検作業を終えることができました。

喜界町図書館では、今後とも町民の皆様が利用しやすい図書館、町民の皆様の要望にお応えする図書館をめざして、職員一同頑張って参りたいと思いますので、ご利用の程よろしくお願ひいたします。



「第12回MOE絵本屋さん大賞」決定!

大賞「なまえのないねこ」

文 竹下文子 絵 町田尚子

2位「ころべばいいのに」 作 ヨシタケシンスケ

3位「たべものやさん しりとりたいかい

かいさいします」 作 シゲタサヤカ

4位「それしか ないわけ ないでしょう」 作 ヨシタケシンスケ

5位「へいわとせんそう」

文 たにかわしゅんたろう 絵 Noritake

6位「みずとは なんじゃ?」

作 かこさとし 絵 鈴木まもる

7位「M i c h i」 作 junaida

8位「ねえさんといもうと」

文 シャーロット・ゾロウ 絵・訳 酒井駒子

9位「ねこののずかん」

作 大森裕子 監修 今泉忠明

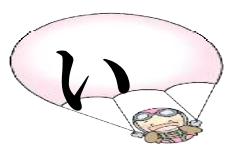
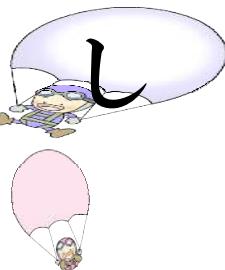
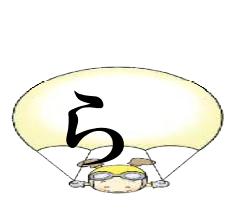
10位「ノラネコぐんだん おばけのやま」

作 工藤ノリコ

第162回 芥川賞・直木賞

芥川賞「背高泡立草」 (著) 古川真人
直木賞「熱源」 (著) 川越宗一





《おとのの本》

《こどもの本》

★『オカシナ記念病院』久坂部羊 著 KADOKAWA

離島の医療を学びに「岡品記念病院」にやってきた研修医の新実一良。ところが先輩医師や看護師たちは、患者が求めなければ重症でも治療を施そうとはしない。反発をいだいた一良は…。

★『GAP』佐野晶 著 小学館

桐野哲也が仮配属となった神奈川県辻堂にある鳩裏交番は、所属する12人すべてがやる気のない警官“ごんぞう”だった。ホームレスばかりを狙った連続殺人事件が発生し、“ごんぞう”たちは真相に…。

★『武士道 鍋島直茂』近衛龍春 著 実業の日本社

死ぬならば、せめて最期まで足搔いて死のうぞ。戦国期から徳川の世にかけて、幾多の苦難を戦い抜き、九州を太平に導いた、「葉隱」武士道の原点にして佐賀藩藩祖・鍋島直茂の大いなる生涯を描く。

★『清く 貧しく 美しく』石田衣良著 新潮社

★『農業の食と地域をデザインする』

長岡淳一・安部岳 著 新泉社

★『SDGsがよく分かる本』

松原恭司郎 著 秀和システム

★『がっこうかっぱのおひっこし』

山本悦子作 市居みか絵 童心社

友だちってどうやってつくるんだろう。考えるとドキドキしてきて、けいくんは、まだ友だちがつくれていない。学校の池の工事が始まる日、けいくんは池で小さなかっぱと出会い、家に連れて帰るが…。

★『イカリメーター』

塚本やすし絵 とうやまそうた作 文芸社

いつもお母さんにおこられている男の子は、7才の誕生日におじいちゃんから、人がおこっているかがわかるメガネをもらった。男の子はメガネをかけて町へ出かけると、メーターが100までいくと人はおこることがわかり…。

★『いらっしゃい』せなけいこ 作・絵 童心社

いらっしゃい。いらっしゃい。なに屋さん？八百屋さんにんじん、りんご、きゅうり。いろいろあるよ。どれがいい？まいどあり！あかちゃんのすきなものがいっぱい！

★『ちび竜』あべ弘士絵 工藤直子作 童心社

★『あめおじさん』にしいあきのり作・絵 文芸社



1月の貸出ベストリーダー3

一般書				児童書			雑誌		
1	石の繭 麻見 和史 /著	1	いないいないばああそび 絵本	1	NHKきょうの料理 12月号				
2	青空と逃げる 深月 /著	2	アンパンマンとゴミラ 絵本	2	Newton 1月号				
	意地に候 佐伯 泰英 /著		うわさの怪談X 読み物		文藝春秋 12月号				
	老いも病も受け入れよう 濑戸内 寂聴 /著		おもちゃのくにでおおさわぎ! 絵本		LEE 1月号				
	母からのバトン 樹木 希林 /著		こぐまちゃんおはよう 絵本						
	さよならの儀式 宮部 みゆき /著		ごりらかあさん 絵本						

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日			資料 休館日	ブックス タートお はなし会	おはなし 会
8	9	10	11	12	13	14
	休館日			団体貸出 (各保・てくてく・ 子支援・早小學 童)回収(幼)		おはなし 会
15	16	17	18	19	20	21
	休館日		移動図書 回収 (早町小)		子育て支 援来館	おはなし 会
22	23	24	25	26	27	28
	休館日					おはなし 会
29	30	31	4/1	4/2	4/3	4/4
	休館日					おはなし 会

※■は、休館日です
《毎週月曜日・第1木曜日(祝日の時は翌日)》
・開館時間 午前10時～午後6時

1月統計 (20日)	貸出冊数	令和元年度合計
	5,118 冊	42,459 冊
来館者数	令和元年度合計	
	1,063 名	11,330 名

